



# 連載特集

## 秋田デステイネーション

### キャンペーンに向けて③

旅行の楽しみは、その土地独自の特産品を作る体験や郷土料理を味わうことではないでしょうか。10月から始まる秋田デステイネーションキャンペーン(秋田DC)は、そのような魅力を全国に発信するのに絶好の機会です。大館にはどこにも負けない魅力がたくさんあります。

「大館曲げわっぱ」は、国が指定する伝統的工芸品で、市内にある工房を巡って作品に触れることができるほか、大館曲げわっぱ体験工房で自分だけの曲げわっぱ作りを楽しむことができます。

「きりたんぼ鍋」については、本場のおいしいきりたんぼ鍋を食べるために観光客が大館を訪れるのは、本場大館きりたんぼまつりで実証されました。

連載企画第3回目は、大館曲げわっぱの製作と体験工房での体験指導を通して、全国に曲げわっぱの魅力を発信している大館曲げわっぱ協同組合佐々木梯治理事長と、伝統の味を守り本場大館のきりたんぼ料理を全国の方々に提供している、秋田名物本場大館きりたんぼ協会石川博司会長のお二人にお話を伺いました。



大館曲げわっぱ協同組合 佐々木梯治理事長

「大館曲げわっぱ体験工房」が平成21年9月にオープンして3年が経過しましたが、手づくり体験したかたの反応はいかがですか？

「工房を利用されるかたは年々増えています。遠くは九州などから曲げわっぱ手づくり体験を目的にわざわざ来てくださるかたも多く、私も驚いていると同時にありがたく感じています。曲げわっぱの弁当箱やお盆作りの一

部を体験していただいています。その合間に秋田杉の特徴や体験いただけないその他の工程を説明して、曲げわっぱを深く知っていただいています。

お客様には、しっかりと作って奇麗に仕上げてもらいたいと考えています。また、作っている間を楽しい時間と感じていただけるよう、様々な話をしながら、製作中の雰囲気を感じ上げていきます。ほんの1時間から2時間のお付き合いです。料金を払って体験したお客様に「ありがとうございます」と逆にお礼を言われることがあります。

体験を心から楽しんで、喜んでいただけることは、指導する私たちにとっても本場にうれしいことです。

**大館曲げわっぱの魅力は、どのようなところだと思いますか？**

「秋田杉が持つ木の温かさ、それと杉が描く曲線の優しさが魅力だと思います。一般的な木製品は角張っていますが、曲げわっぱは曲線がとても優しく感じますね。」

全国を歩いている工芸の業者さんからも、他の工芸品に比べて大館曲げわっぱが一番繊細で、奇麗だねと言ってもらっています。

問い合わせ

観光課観光振興係

43-7072



オリジナル曲げわっぱ作り体験中  
大館曲げわっぱ体験工房の様子

**秋田DCに向けて市民が協力できることをお聞かせください。**

「大館で心を込めて作った製品を、全国を飛び回って販売している組合の仲間の力があって、大館曲げわっぱの魅力が様々な場面で伝えられ、普及につながっています。」

以前よりは市民のかたにも曲げわっぱを使っていたらいいと感じていますが、秋田DCに向けてもっと多くの場面で使ってもらって、私たち製造者と一緒に曲げわっぱの良さを発信してもらいたいですね。